令和７年２月１６日

令和６年度

板橋区登録手話通訳者選考試験

二次読み取り口述　解答例

１．　＜　電車遅延　＞　　（　１分１８秒　）

（毎日）通勤しています。いつも８：30 に家を出ます。その前にスマホを見たら、6：15 に三田線が止まっていることが分かりました。今は電車は動いていると思い、家を出ました。

駅に着くと、電車が来たので、乗りました。ドアがなかなか閉まらず、やっと閉まり（動いても）それが次の駅でもその次も繰り返し同じでした。

これでは間に合わないと思い、新板橋駅で乗り換え、JR 板橋から池袋に行き、有楽町線に乗り換え、やっと会社に着きました。

ほっとしましたが、１時間遅れです。仕方ありません。遅延証明書を上司に提出しましたが、認められませんでした。それは私がアルバイトだからです。非常に残念です。

２．　＜　美術鑑賞　＞　　（　１分３９秒　）

1/4 の朝、妻に「今日の予定は？」と聞くと、「上野駅近くの国立美術館に行きたい。モネという有名な画家が描いた「すいれん」が見たい」と言うので、家族三人で行きました。

駅を降りると、近くのその建物（美術館）には人がたくさん並んでいました。チケットを買うために、私も並びました。身体障害者手帳を見せると無料です。

地下１階に行くと、妻が音声ガイドを使いたいと言って借りに受付へ行きました。妻に呼ばれて行ってみると、紙に「聴覚障害者の方は解説があります。希望の方は、申し出て下さい」と書いてあったので、音声ガイドと同じ 600 円を払い、どちらも借りました。

一枚ずつ解説を読みながら絵を見ました。すべて見終ったあと、受付に解説書を返しました。

休憩している時（思ったのは）、紙は不便で手に持つのも大変です。もし破れたりすると、罰金を払わなければならないかもしれません。例えばスマホで QR コードを読み取り、解説を読めれば、楽なのではないでしょうか。このことをホームページの問合せに要望として出したいと思います。